



## 平成 25 年 12 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 11 月 8 日

上場会社名 日東精工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5957 URL <http://www.nittoseiko.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 材木 正己  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務担当 (氏名) 小林 善朗 (TEL) 0773(42)3111  
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 11 月 14 日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 25 年 12 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 12 月期第 3 四半期	17,934	△5.5	1,694	△5.1	1,830	△1.0	1,047	34.2
24 年 12 月期第 3 四半期	18,970	11.7	1,784	83.8	1,849	83.8	780	35.6

(注) 包括利益 25 年 12 月期第 3 四半期 1,591 百万円 (78.6%) 24 年 12 月期第 3 四半期 891 百万円 (74.5%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25 年 12 月期第 3 四半期	27	48	—	—
24 年 12 月期第 3 四半期	20	25	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
25 年 12 月期第 3 四半期	33,276		21,184		59.1
24 年 12 月期	32,043		20,001		58.4

(参考) 自己資本 25 年 12 月期第 3 四半期 19,666 百万円 24 年 12 月期 18,720 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24 年 12 月期	—	—	3	00	5	00
25 年 12 月期	—	—	4	00	—	—
25 年 12 月期(予想)	—	—	—	—	4	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

### 3. 平成 25 年 12 月期の連結業績予想 (平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	25,400	0.8	2,480	10.8	2,580	10.2	1,420	36.9	37	25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有・無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無  
 ④ 修正再表示 : 有・無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	39,985,017株	24年12月期	39,985,017株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	1,868,909株	24年12月期	1,856,972株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	38,124,267株	24年12月期3Q	38,550,112株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(5) セグメント情報等 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀の経済政策や金融緩和策を背景に、円高是正、株価回復、企業業績の改善、個人消費の持ち直しなど、景気は緩やかに回復してきましたが、米国の財政問題、欧州の債務問題、新興国経済の減速など、景気下振れリスクも憂慮され、依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、アジア市場を中心に海外市場は堅調に推移しましたが、国内市場は、主な需要先の生産並びに設備投資が低迷する中、市況は一段と厳しいものとなりました。

このような状況のもと、当社グループは、中期計画「日東パワーアッププランⅡ」を展開し、新製品開発、新市場開拓、コスト競争力の強化などの重点方策を推進するとともに、グループ総合力の強化を図り、業績の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は179億3千4百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は16億9千4百万円（前年同期比5.1%減）、経常利益は18億3千万円（前年同期比1.0%減）、四半期純利益は10億4千7百万円（前年同期比34.2%増）となりました。

セグメント別の概況につきましては、次のとおりです。

#### <ファスナー事業>

当事業につきましては、東南アジアなどの海外市場は好調に推移したものの、国内需要は、家電業界など需要先の海外シフト、海外資材調達の進行などにより低迷し、更には、原材料、燃料価格の上昇、海外競合先との価格競争の激化など、収益環境は厳しい状況が続きました。

このような中、需要先のニーズに応えるため、グローバルベースで供給体制の整備・拡充を図り、加えて、高精度な締結管理ができる軸力安定化ねじ「フリックス」などの新製品の市場投入、環境関連市場への提案営業活動の展開など拡販施策を推進しました。

この結果、売上高は122億8千万円（前年同期比4.3%減）、営業利益は6億3千5百万円（前年同期比28.7%減）となりました。

#### <産機事業>

当事業につきましては、主な需要先である自動車関連業界の設備需要は、北米市場およびアジア市場で好調さを維持しましたが、国内設備需要は、住宅関連業界、遊技機関連業界なども併せて低調に推移しました。このような中、小型・軽量ドライバ「KXドライバ」の新機種種の市場投入などにより需要喚起を図るとともに、生産性と収益性の改善に努めました。

この結果、売上高は36億7千9百万円（前年同期比14.8%減）、営業利益は6億8千2百万円（前年同期比25.0%増）となりました。

#### <制御事業>

当事業につきましては、主力製品の流量計は、造船業界向けが好調に推移したものの、化学・薬品業界などの設備需要が低迷し、厳しい市況が続きました。一方、計装システム製品は、環境にやさしい「マイクロバブル洗浄装置」や製薬用生産管理システムが売上に貢献し、地盤調査機「ジオカルテ」においては土質判定も可能な「SDS試験機」が伸長しました。

この結果、売上高は19億7千3百万円（前年同期比8.5%増）、営業利益は3億7千6百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、長期預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ12億3千3百万円増加し、332億7千6百万円となりました。

また、負債は、支払手形及び買掛金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ5千万円増加し、120億9千2百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ11億8千3百万円増加し、211億8千4百万円となっております。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、概ね予想の範囲内で推移しており、平成25年8月9日に公表した平成25年12月期の通期の連結業績予想を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（参考）

当第3四半期連結会計期間において、タイ国にTHAI NITTO SEIKO MACHINERY CO., LTD. を、インドネシア共和国にPT. INDONESIA NITTO SEIKO TRADINGを、それぞれ新たに設立し連結子会社としております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,577,523	5,184,358
受取手形及び売掛金	6,589,579	6,454,015
商品及び製品	1,288,698	1,384,857
仕掛品	1,372,945	1,784,532
原材料及び貯蔵品	1,231,501	1,288,262
繰延税金資産	102,226	76,001
未収入金	1,538,747	1,291,597
その他	92,554	106,514
貸倒引当金	△4,479	△3,882
流動資産合計	18,789,297	17,566,255
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,258,147	2,221,834
機械装置及び運搬具（純額）	1,213,484	1,431,794
土地	4,037,664	4,059,667
建設仮勘定	172,685	408,896
その他（純額）	239,088	227,069
有形固定資産合計	7,921,069	8,349,261
無形固定資産		
ソフトウェア	17,767	25,316
その他	7,385	10,909
無形固定資産合計	25,153	36,226
投資その他の資産		
投資有価証券	1,036,084	1,292,992
長期貸付金	3,200	2,932
繰延税金資産	686,061	601,484
長期預金	2,790,000	4,490,000
その他	795,324	938,589
貸倒引当金	△3,000	△1,000
投資その他の資産合計	5,307,671	7,324,999
固定資産合計	13,253,894	15,710,486
資産合計	32,043,192	33,276,742

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,101,155	3,591,674
短期借入金	2,786,951	2,778,574
未払金	1,901,775	1,693,091
未払法人税等	601,341	209,750
賞与引当金	140,749	395,864
その他	763,600	754,736
流動負債合計	9,295,574	9,423,692
固定負債		
長期借入金	769,248	713,840
退職給付引当金	1,742,726	1,726,092
役員退職引当金	97,600	97,100
その他	136,967	131,782
固定負債合計	2,746,541	2,668,814
負債合計	12,042,116	12,092,507
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,522,580	3,522,580
資本剰余金	2,518,882	2,518,891
利益剰余金	13,691,233	14,394,222
自己株式	△462,887	△466,705
株主資本合計	19,269,808	19,968,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,518	132,071
為替換算調整勘定	△595,139	△434,722
その他の包括利益累計額合計	△549,620	△302,650
少数株主持分	1,280,887	1,517,897
純資産合計	20,001,075	21,184,235
負債純資産合計	32,043,192	33,276,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	18,970,182	17,934,021
売上原価	14,583,683	13,422,301
売上総利益	4,386,499	4,511,720
販売費及び一般管理費	2,601,500	2,817,288
営業利益	1,784,998	1,694,431
営業外収益		
受取利息	19,827	22,866
受取配当金	5,986	12,964
受取賃貸料	47,957	49,220
為替差益	—	49,536
持分法による投資利益	7,864	32,602
その他	89,412	52,938
営業外収益合計	171,048	220,130
営業外費用		
支払利息	34,035	32,713
賃貸収入原価	51,147	32,823
為替差損	3,142	—
その他	18,217	18,064
営業外費用合計	106,542	83,602
経常利益	1,849,504	1,830,959
特別利益		
固定資産売却益	3,023	2,175
特別利益合計	3,023	2,175
特別損失		
固定資産処分損	4,420	4,964
減損損失	238,149	—
特別損失合計	242,569	4,964
税金等調整前四半期純利益	1,609,958	1,828,171
法人税、住民税及び事業税	662,704	570,125
法人税等調整額	86,315	72,481
法人税等合計	749,019	642,606
少数株主損益調整前四半期純利益	860,938	1,185,565
少数株主利益	80,216	137,729
四半期純利益	780,721	1,047,835



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	860,938	1,185,565
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,932	76,143
為替換算調整勘定	34,236	299,925
持分法適用会社に対する持分相当額	4,795	30,007
その他の包括利益合計	30,098	406,075
四半期包括利益	891,037	1,591,640
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	792,040	1,294,805
少数株主に係る四半期包括利益	98,996	296,835

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間（自平成24年1月1日 至平成24年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	12,831,625	4,320,189	1,818,367	18,970,182	18,970,182
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,831,625	4,320,189	1,818,367	18,970,182	18,970,182
セグメント利益	891,447	546,046	347,504	1,784,998	1,784,998

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ファスナー」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては237,575千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年1月1日 至平成25年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	ファスナー	産機	制御	計	
売上高					
外部顧客への売上高	12,280,858	3,679,977	1,973,185	17,934,021	17,934,021
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,280,858	3,679,977	1,973,185	17,934,021	17,934,021
セグメント利益	635,271	682,796	376,364	1,694,431	1,694,431

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。